

9-3

うなり
小林有也と明治の大修理

松本中学校長小林有也は本丸庭園が松本中学校の運動場となることに決まると敢然として傾いた天守保存に立ち上がりました。明治34年「松本城天守（閣）保存会」を作り明治36年から工事にとりかかり大正2年に明治の大修理を竣工させました。今回はその功労者小林有也についてお尋ねします。

1. 小林有也は和泉の国の小藩の家老の家にもうまれました。藩名は伯太藩といひます。藩名に読み仮名をつけてください。

伯太藩

はん

2. 明治3年(1870)16歳の小林は藩から選ばれ、こうしんせい貢進生として大学南校(東京大学の前身)に入ります。ここで彼が学ばなかった学科は何でしょう。

①建築学 ②物理学 ④数学 ⑤論理学



3. 明治13年小林有也は東京大学を25歳で理学士となって卒業し、中央官庁に勤めました。それはどこでしょう。

①大蔵省 ②陸軍省 ③農商務省 ④文部省

4. 明治17年、中学校教則取調委員となって長野県に赴任し、長野県中学校を長野に誕生させ、校長となりました。明治19年長野県尋常中学校が松本に置かれると校長として赴任し29年間在職しました。その間、野球を松本地方に普及したことで知られています。写真は松本中学校主催「小学校連合野球大会優勝杯」ですが現在どこに展示されているでしょう。

①松本市立開智小学校 ②松本市立博物館

③松本市立清水小学校 ④重文開智学校

5. 明治34年小林有也は時の松本の町長とともに「松本城天守（閣）保存会」を発足させ明治の大修理を始めますが、当時の松本町長は誰でしょう。

①小里頼永 ②牧野岸治 ③菅谷司馬 ④野々山義路



6 明治の大修理の費用は小林有也の奮闘によって集められた寄付金等によって賄われました。この工事総額はいくらだったでしょう。

- ① 15, 303円余 ② 20, 303円余 ③ 21, 303円余

7 小林有也が天守修理に奔走していることに感じ入った松本尋常高等小学校長三村寿八郎は、幕末前後の郭内の景観を再現すべく教員15名と明治42年から3年の歳月をかけて右写真の「松本城下町模型」を古老からの聞き取りを基に完成させました。そして、教材として使用し天守保存の意義を子どもたちに伝えようとした。現在の模型はどこに行けば見られるでしょう。



- ① 松本城太鼓門二階 ② 重文開智学校 ③ 松本市立開智学校 ④ 松本市立博物館

8 明治の大修理は大正2年に竣工しました。小林はその翌年6月9日慢性腎臓炎から尿毒症を併発し死亡しました。葬儀は竣工なった天守の前で行われました。小林有也の墓(写真)は松本市のどこにあるでしょう。



- ① 竜興寺 ② 善立寺 ③ 極楽寺 ④ 正行寺

9 明治の大修理は傾いた天守を修復し堅固な建築物として後世に残すことでした。次のうち明治の大修理で行われなかった工事が1つありますそれはどれでしょう。

- ① 壁に筋交いを入れた。 ② ボルトを使って木の繋ぎ目を強固にした ③ 土台支持柱を部分的に取りかえた。 ④ 観光客のために急な階段を登りやすくした。

※土台支持柱とは天守台の中に埋め込まれた16本の^{つが}榿の柱のこと



10 松本市は松本城天守保存の功労者、市川量造と小林有也を顕彰するめ黒門北側にレリーフ(上条俊介作)を作りました。この顕彰レリーフは昭和何年に作られましたか。

- ① 昭和11年 ② 昭和30年 ③ 昭和34年